

# 地域と学校のコラボ日記⑩(「地域学校協働活動」編 その9)

「地域学校協働活動」とは、子どもの健全育成のため、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える様々な活動です。



今月は正月を迎える準備として各地区で行っている餅つきなどの地域行事に子どもたちが参加している地域学校協働活動を紹介します。



大人たちと一緒に子どもたちも参加し、朝から160キロのもち米をつきます。できあがった餅はみんなできめて完成です。初めて餅をつく子どもにも毎年楽しみにしている子どもにも笑顔と歓声が広がりました。



塔原地区では毎年12月に地域の繁栄を願う餅つき大会を実施しています。

「餅つき大会で  
地域繁栄を願う！」



各地区の公民館や学校で新年を迎える準備として一年の幸福を願う門松づくりが行われました。  
筑紫野中学校では、学校支援本部と地域のボランティアが部活動の生徒と一緒に立派な門松を作り上げました。10年以上続く毎年の恒例行事となっています。

「門松づくりで  
新年を迎える準備！」